

## 鳥類臨床研究会

2020年10月大阪セミナー中止のお知らせ

12月WEBセミナー開催のお知らせ

先にアナウンスがあった通り、当会では『10月大阪セミナー』の開催を予定しておりましたが、9月に入っても **SARS-CoV-2** 流行の終息が見えないことから、セミナーの現地開催を中止とさせていただきます。楽しみにされていた先生方、すでに準備をされていた先生方には、ご迷惑とご負担おかけしますがご容赦頂ければ幸いです。

尚、12月に同内容でWEBセミナーを開催することとなりました。詳細については10月に改めて連絡およびHPでの告知をさせていただきます。

### テーマと講師

「鳥類医療の基礎にして極意（保温、安静、補液、強制給餌）を学び直す」

- 鳥のホメオスタシス  
小嶋篤史先生（鳥と小動物の病院リトルバード）
- ホメオスタシスの異常によるサイン（Sick Bird Syndrome）を見逃すな!!  
西谷英先生（バーズ動物病院）
- これができて一人前。鳥の看護法（保温、安静）と栄養療法（補液、強制給餌）の全てを解説  
加藤律子先生（横浜小鳥の病院）
- 教えます！門外不出？各鳥の病院の入院管理法！！（東京バージョンと大阪バージョン）  
寄崎まりを先生（森下小鳥病院）

お問い合わせは下記までお願い致します。

株式会社タस्प

電話：03-5916-1835      メール：[chorui@tasp.co.jp](mailto:chorui@tasp.co.jp)

セミナー委員長 西谷英